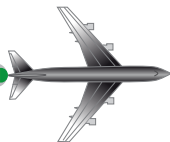


SilverFast - Pioneer in Digital Imaging



SilverFast[®] 8

Professional Scanner Software

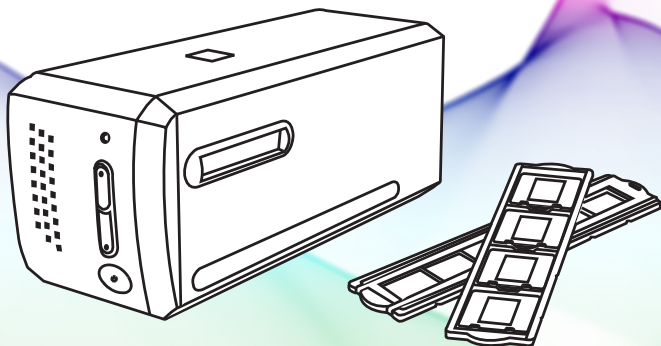


日本語



ENGLISH

plustek



SilverFast® Archive Suite - the worry-free Archiving Solution



The image shows the SilverFast Ai Studio software interface on the left, featuring a central image of a butterfly on a flower, various toolbars, and adjustment sliders. On the right is the SilverFast Archive Suite software box, which is white with a green and purple design, featuring the product name and a '64 Bit' badge. A large orange banner in the top right corner reads 'Special Upgrade Offer for Plustek Owners'.

beginner version
SilverFast Archive Suite SE
professional version
SilverFast Archive Suite

LaserSoft Imaging® presents a unique solution for fast and easy archiving of slides, negatives and reflective originals with subsequent processing in SilverFast HDR Studio.

With SilverFast Archive Suite you get a bundle of two programs: Scanner software SilverFast Ai Studio and image processing software SilverFast HDR Studio. An integrated color management system that meets professional standards completes this convincing package.

- ✓ Lossless RAW data - 64bit HDRi/ 48bit HDR Concept
- ✓ iSRD® with SilverFast HDR - embedded infrared data
- ✓ Consistent Colors - integrated Auto IT8 Calibration
- ✓ Correct Brightness & Color - Gamma Synchronization
- ✓ Increased Dynamic Range - SilverFast Multi-Exposure®
- ✓ Rapid Opening of large image files - Unique HiRePP®
- ✓ Automatic Frame Detection - SilverFast Automatic
- ✓ Easy Handling - QuickTime Movies for all important features



« The unusual beauty of this Archive Suite is its very efficient batch scancapability that includes the infrared iSRD data in a 64bit raw scanner file. »

David Brooks (Photographer and Senior Editor of Shutterbug Magazine)

SilverFast® ソフトウェアライセンス契約

必ずこのライセンス契約をお読みになり、ライセンス契約を受諾された上で、このソフトウェアパッケージを開封し、SilverFast ソフトウェアをご利用ください。以下に記載されている諸条件を承諾いただけない場合は、ソフトウェアを開封されることなく、速やかに LaserSoft Imaging AG までご返送ください。

SilverFast® は、色分解したり、プリントファイルを作成するための画像ファイルを生成するためのソフトウェア及びサポート文書で構成されるソフトウェアパッケージです。この文書は、ライセンス契約であり、購入契約にはあたりません。LaserSoft Imaging AG は、SilverFast® の開発に従事しており、またソフトウェアとそのコピーに関するすべての権利を有します。

1. 著作権

(1) ライセンシーは、ソフトウェアの著作権が、ソースコード並びにオブジェクトコードの形式において LaserSoft Imaging AG に属することを同意していただく必要があります。

(2) 文書並びにソフトウェアは、著作権法によって保護されています。あらゆる画像を含む不正使用は、補償的損害賠償請求に発展する恐れがあります。

2. ライセンス

(1) LaserSoft Imaging AG によってライセンシーは、SilverFast のオブジェクトコード及びサポート文書の専ら私的な使用に限られた譲渡不可のライセンスが与えられます。ライセンスの期限は、ソフトウェアライセンス契約期間に限定されます。

(2) このライセンスは、一台のコンピューターにのみ有効です。複数のプロセッサ又は様々な場所で同時に利用するためには、複数のライセンスが必要になります。

(3) ライセンシーが私的な利用におけるバックアップコピー以外の目的で、このソフトウェアを部分的にコピーしたり、ソフトウェアのすべてをコピーすることは認められていません。このことは、付属文書にも該当します。

(4) このソフトウェアには機密情報が含まれています。このライセンスは、ライセンシーがソフトウェアを変更したり、調整したり、デコンパイルしたり、ディセアセンブルすること、あるいはまた、ソースコードを検索することを認められていません。

(5) このソフトウェアをレンタルやリース、貸付したり、あるいはまた貸し出ししたりすることは認められていません。第三者にソフトウェアを引き渡す場合は、いかなる理由においても、LaserSoft Imaging AG の書面による承認が必要になります。LaserSoft Imaging AG が上記を承諾するのは、次の条件下に限られます。

(a) ライセンシーが、LaserSoft Imaging AG のソフトウェアのライセンス契約の遵守を内容とする新たなユーザーの書面による承諾を提示した場合。(b) ライセンシーが (バックアップ) コピーをもちや保持しない場合。さらに、LaserSoft Imaging AG に対して書面により、すべてのソフトウェアのオリジナルコピーを新たな所有者に譲渡し、またすべての自ら作成したコピーを削除したことを保障する場合。

(6) LaserSoft Imaging AG は、ライセンシーの会社名と会社ロゴを、ライセンシーが LaserSoft Imaging AG の顧客であることを証明するために、広報活動やマーケティングにおいて使用することができます。

3. ライセンスの発行日と期限

(1) ライセンスは、ソフトウェアパッケージを開封した日より有効になります。ライセンス契約は、LaserSoft Imaging AG 又はライセンシーによって解除されるまで有効です。

(2) ライセンス契約は、以下の場合に解除されます。(a) ライセンシーがこの契約又はその一部を侵害した場合、LaserSoft Imaging AG は、書面にてライセンシーとの契約を解除する権利を有します。(b) ライセンシーは、LaserSoft Imaging AG への書面にて、下記の第4条項の前提条件を満たしている場合にのみ、このライセンスを解消することができます。ライセンシーが書面による通知とともに、開封したソフトウェアパッケージを LaserSoft Imaging AG に返信し、コンピューターに保存されているソフトウェアのコピー及びバックアップの目的で作成したコピーを破壊した場合。

4. 保証条件

(1) ソフトウェアは、現時点において弊社が誇る最新の状態で配送されています。LaserSoft Imaging AG では、ソフトウェアの特定の使用目的やライセンシー個々のソフトウェアに対するご要望に応じていることを、明示的にも暗示的にも保証しておりません。ソフトウェア開発には常日頃多大な努力を積み重ねておりますが、潜在的なソフトウェアのエラーにつきましては、保証の対象外であることを予めご了承ください。

(2) ソフトウェアに顕著な不具合がないか、ソフトウェア開封後14日以内にご確認ください。顕著な不具合がございましたら、LaserSoft Imaging AG まで書面にてご連絡ください。またその他、お気づきの点がございましたら、お気軽にご連絡ください。もしこの期間内にご連絡いただけない場合は、ソフトウェア及び付属文書につきまして、交換品発送の必要がないものと判断させていただきますこと、予めご了承ください。

(3) 顕著な不具合がございましたら、LaserSoft Imaging AG が、ライセンシーに新たなバージョン (又は交換品) を発送するか、あるいは相応しい期限内に不具合について解消させていただきまします。もし、LaserSoft Imaging AG 側の事情より、この期間に契約時の契約に応じたご利用期間をご提供できない場合、ライセンシーは、契約時の価格の減額、又は契約の解消を要求する権利を有します。

(4) ライセンシー側の主張を保障するにあたり、ソフトウェアを書留にてご返送ください。返送料につきましては、LaserSoft Imaging AG 側で負担いたします。

5. 責任制限

(1) LaserSoft Imaging AG は、故意又は重大な過失が原因で死亡事故や人体損傷を招いたり、健康に危害が及ぶに至った場合、ドイツ製造物責任法に基づき、又 LaserSoft Imaging AG が保証責任を負うものとされる限りにおいてその責任を無制限に負うものとします。

(2) 軽度の過失が原因で人体損傷を招いた場合、契約上の目的を果たすため不可欠 (基本的義務) である限り、LaserSoft Imaging AG の賠償責任は、業務上過失の種類に従い、予見が可能であり、典型的である損害の度合いに応じたものと限定されます。

(3) 上記以外の LaserSoft Imaging AG の賠償責任は、除外されるものとします。とりわけ LaserSoft Imaging AG は、上記の第1及び第2規定に明記されていない限りにおいて、初期不良に関する賠償責任を負わないものとします。

(4) 上記の賠償責任の限定は、LaserSoft Imaging AG の従業員や代表者、団体や機関を対象とする個人賠償責任においても同様にして適用されます。

6. 商標

SilverFast 並びに文書に記載されているその他の商標名やロゴ (他社のものも含む) は、LaserSoft Imaging AG 又は各所有者の (登録) 商標です。これらの商標やロゴ、文書やスクリーンショットなどを使用する際は、LaserSoft Imaging AG ないし商標所有者の許可が必要になります。不正使用は、保障的損害賠償請求に発展する恐れがあります。

7. 条項の無効

この契約の個々の規定が、いかなる理由からでも無効であったり、無効となる場合、又、追加的な規定が加わる場合においても、その他の契約が無効になるものではありません。無効な規定の代わりに、又は追加的な規定が必要な箇所、場合によっては、法的な可能性の範囲内でもっとも当事者の本来の意図に近い規定が適及的に置き換えられることがあります。

8. 契約の変更

契約の変更は、書面によるのみ承認されます。

9. 準拠法

この契約はドイツ法に準拠しています。国際物品売買契約に関する国連条約 (CISG) は、適用されていません。

3

はじめに



顧客各位

この度は、LaserSoft Imaging 社が誇る品質の製品をご選択いただき誠にありがとうございます。既に 15 年来、当社ではとりわけスキャナーソフトウェアの分野で長きに渡って標準としてご愛顧いただいている画像処理用ソフトウェア SilverFast の開発及び配給に従事しております。

SilverFast 8 用に新たに開発されたワークフローパイロット(WorkflowPilot®) は、我が社専門スタッフの10年以上に渡る経験の核心です。この直感的操作が可能なツールによって、ユーザー個々のワークフローに必要なすべてのステップを適切な順序にしたがって処理することができます。SilverFast のリアルタイムコンセプトによって、ユーザーは何らかの変更を加えると同時にメインウィンドウでそれを確認することが可能なため、とりわけ作業が簡単になります。

WorkflowPilot®、自動的な画像の視覚化、QuickTime Moviesによって当社のソフトウェアを SilverFast SE のバージョンでご利用いただきやすくなっていますが、NegaFix®、SRD®や iSRD®のような独自の機能のヴォリュームには対応していません。SilverFast SE Plus 独自の信頼性を保つために、Multi-Exposure®やAACOのような追加機能として アドヴァンスの方の為にSilverFast SE Plus を責任をもってお勧めします。当社のプロフェッショナルバージョン、SilverFast Ai StudioでAuto IT8 Calibration やその他のハイライトお楽しみください。

SilverFast ソフトウェアでスライドや写真、ネガのデジタル化をお楽しみいただくとともに、その成果にご満足いただければ幸いです。

« SilverFast - デジタル画像処理技術のパイオニア »

敬具

Karl-Heinz Zahorsky

LaserSoft Imaging AG 社長兼創業者、2011 年 8 月、キールにて

サポート及びお問い合わせ先に関する情報

ホームページ: <http://www.SilverFast.jp>

オンラインサポート: <http://www.SilverFast.com/support>

フォーラム: <http://forum.SilverFast.com>

サポートホットライン: (+49) (0)431-5600938

ファックス: (+49) (0)431-562847





SilverFast 8をインストールされる前に、スキャナードライバーをインストールしてください。

インストール方法 Apple Mac OS X

SilverFast 8 supports Intel Mac (OS X v10.5 - 10.7)

- SilverFast DVD をディスクドライブに設置して頂くか、SilverFastの Webサイトから適応したデータをダウンロードして下さい。インストールプログラムをスタートさせて下さい。
- インストールの過程の始めに表示される、「重要事項」をお読みになり、当社のライセンス契約をお読みになって、ご同意をお願いします。
- 次に、QuickTimeや他のドキュメントなど、どのコンポーネントを追加するか、選択して、チェックボックスにチェックを入れて下さい。
- „インストール“をクリックして頂くと、SilverFastがご使用のMacにコピーされます。
- SilverFastを初めてご使用頂く前に、ご使用のバージョンをシリアルライズして頂くことが重要です。„シリアルライズと登録“ にご注意ください。

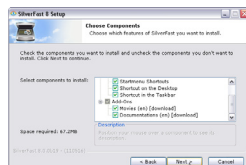


- SilverFast 8 Application
- Scanner Profiles
- Add-Ons
 - Documentation
 - Movies
 - IT8 Reference Files
 - Adobe Photoshop PlugIn

インストール方法 Microsoft Windows

(Windows 7, Vista and XP)

- SilverFast DVD をディスクドライブに設置して頂くか、SilverFastの Webサイトから適応したデータをダウンロードしてください。インストールプログラムをスタートさせて下さい。
- まず初めに、言語を選択して下さい。
- その後、当社のライセンス契約をお読みになり、ご同意をお願いします。
- 次に、QuickTimeや他のドキュメントなど、どのコンポーネントを追加するか、選択して、チェックボックスにチェックを入れてください。
- SilverFastをご使用のPCのハードディスク上のどこに保管するかご選択ください。
- „インストール“をクリックして頂くと、SilverFastがご使用のPCにコピーされます。
- 最後にいくつかの重要事項が書かれている、データ、“Read Me”を開いて頂く事ができます。
- SilverFastを初めてご使用頂く前に、ご使用のバージョンをシリアルライズして頂く事が重要です。„シリアルライズと登録“ にご注意ください。



シリアルライズ

SilverFast をご使用いただく前にシリアルライズして頂く必要があります。つまり、ご購入時に受領されたシリアルナンバーをインプットして頂くということです。



SilverFast 8 をスタートさせる前に、を起動させて下さい。

- ・ スキャナーを起動して頂き、SilverFastをスタートして下さい。
- ・ „イメージソース“の中からご使用になるスキャナーを選択してください。
- ・ „言語の選択“からご使用になる言語を選択してください。
- ・ „スタート“ボタンをクリックして下さい。

- ・ SilverFastを初めてご使用になるとき、ダイアログのウィンドウを開き、お名前(First Name, Last Name)シリアルナンバーをインプットしてください。
- ・ 最後に、最後に、„アンロック“をクリックしてください。
- ・ SilverFast 8がご利用になれます。



SilverFastDVDご購入時にご使用になったお名前をインプットして下さい。

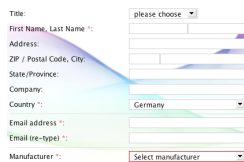
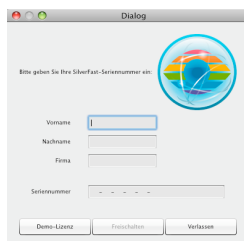
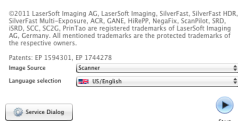
SilverFastのシリアルナンバーをお持ちではない場合、デモライセンスをお選びいただくと、SilverFastを30日間無料でお試しください。


登録

SilverFastをシリアルライズして頂いた後、ご使用のSilverFastのバージョンをオンライン登録されることをお勧めします。自動的にダイアログのフェンスターが開かれます。

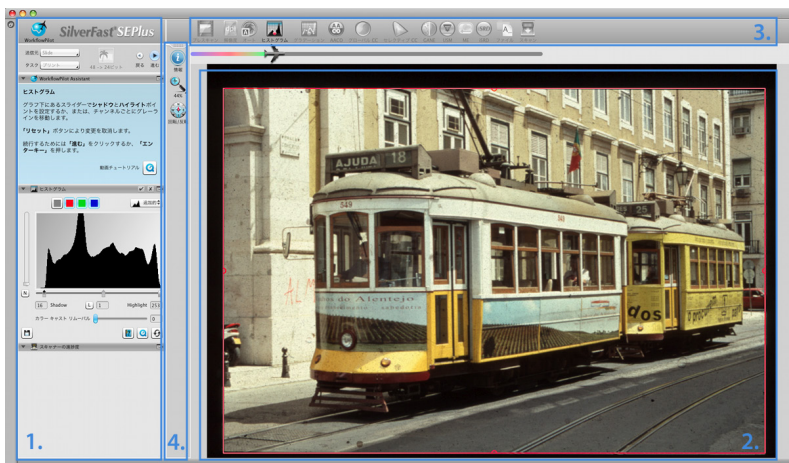
SilverFastの登録をしていただいた後には、当社のウェブサイトから定期的に無料でアップデートプログラムをダウンロードできます。

登録に関して、二ヶ月に一度の割合で発行される当社のニュースレターを定期購読して頂くと、お使いいただいているスキャナーの最新のインフォメーション等をお伝えできると思います。



 Yes, please.

SilverFast 8 の新たなコンセプト: ワークフローパイロット



1. コントロールウィンドウ
2. メインウィンドウ
3. 標準ツール
4. 特殊ツール

唯一無二のワークフローパイロット (WorkflowPilot®) は、SilverFast 8 の心臓部です。すでにご好評いただいているスキャンパイロット (ScanPilot®) の絶え間ない進化の結果、初心者のみならずプロをも魅了する画期的でハイエンドなスキャン処理用ワークフローツールが生まれました。

SilverFast に統合されたワークフローパイロットによって、必要なすべての作業ステップを適切な順序にしたがって処理することが可能になり、完璧なスキャン結果をもたらします。

どの材質をどのような使用目的にデジタル化するかにしたがって、ワークフローパイロットのスタート後にたどるべく作業ステップは異なります。ワークフローパイロットは、SilverFast ツールを誤った順序で使用することに起因する潜在的な誤操作を防ぎます。もちろん上級のユーザーは、ワークフローパイロットを使用せずに自由に作業することも可能です。

ワークフローパイロットを有効化 / 無効化する

- ワークフローパイロットは、コントロールウィンドウ左上の記号をマウスでクリックすることによって有効化 / 無効化することができます。
- 一般的に、またとりわけ初心者の方にはワークフローパイロットのご利用をお勧めします。



有効

無効



手動モードからワークフローパイロットに切り替える際には、すべての手動で設定した調整が消去されます。

SilverFast 8 の新たなコンセプト: 制御要素

以下の各節では、SilverFast 8 ユーザーインターフェースの重要な構成要素を説明します。

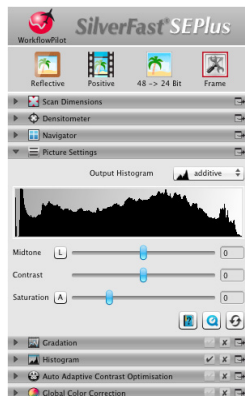
1. コントロールウィンドウ

コントロールウィンドウには、SilverFast ツールを設定するための一連のダイアログが表示されます。矢印ボタンをマウスクリックすることによって、それぞれのダイアログを開いたり、開いたりすることができます。

ワークフローパイロットで作業する際は、コントロールウィンドウにワークフローで今処理すべきステップのツールダイアログが常に自動的に開きます。

チェックマークを付けたり、消去することによって、それぞれのツールを有効化したり、無効化することができます。

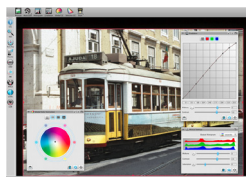
„x” ボタンは、ツールを完全に終了するために用います。行った設定は、その際は消去されます。



2. メインウィンドウ

大きなメインウィンドウには、常に現在のプレスキャンが表示されます。どの画像最適化も、ここにリアルタイムに再現されるため、後のスキャン結果画像を予め目で確認することができます。

またメインウィンドウは、コントロールウィンドウのダイアログを表示するために使用することもできます。そのためには、一つのダイアログをマウスでドラッグして希望する位置に移動するのみです。ダイアログを再びコントロールウィンドウの元の位置に戻すためには、矢印ボタンを一回クリックします。



3. 標準ツールバー

水平のツールバーには、ほとんど常に必要な標準ツールが含まれています。記号内の赤い点は、このツールが有効であり、画像最適化が実行中であることを示します。

ワークフローパイロット使用時には、ここにまたワークフローに必要なさらなる特殊ツールが表示されます。ツールは左から右の順に使用して行きます。その際、有効なツールは常にカラー表示されます。



4. 特殊ツールバー

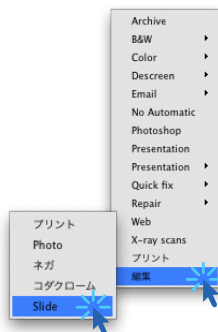
垂直のツールバーには、すべての画像にとって必ずしも必要ではない幾つかの特殊機能が含まれています。有効なツールは、ここでも赤い点で示されます。

ワークフローパイロットでスキャンする際の5つのステップ

1. 原画とスキャン目的の選択
2. プレビュースキャン
3. スキャン解像度の選択
4. 画像最適化の調整
5. 保存先の選択とスキャン開始

1. 原画、カラーモード及びびカラーモードの選択

- まず初めに、コントロールウィンドウの「送信元 (Source)」から、スキャンする原画の種類を選択します。
- 次に「タスク (Task)」で、スキャン目的を選択します。さらに „Archive“ (アーカイブ)、 „Edit“ (編集)、 „Print“ (プリント)、 „Web“ (ウェブ) 及び原画に問題がある場合に素早く修正する „Quick-Fix“ などのさらなるオプションを選択します。
- その他、この時点でカラースキャン又は白黒スキャンを選択します。



2. プレビュースキャン

- コントロールウィンドウの「スタート (Start)」ボタンによって、ワークフローパイロットを開始します。ワークフローパイロットによって、設定に応じて必要な処理ステップのすべてが適切な順序で表示されます。まず初めにプレビュースキャンが作成され、大きなメインウィンドウに表示されます。
- 次に赤色のスキャンフレームをマウスで希望する大きさにドラッグします。必ずスキャンフレームが原画以内に収まるようにし、プレビューウィンドウ内の原画の外側の白や黒の領域が含まれないようにしてください。
- どの処理ステップにおいても、その都度左側のコントロールウィンドウにダイアログがツール設定に関する制御要素とともに開きます。それぞれのダイアログには、設定を保存したり、変更をリセットしたり、ツールの使い方を説明する相応しいヘルプのテキストや QuickTime 動画を開くボタンがあります。
- それぞれの処理ステップを終了する度に、コントロールウィンドウの「進む (Continue)」ボタンをクリックして、ワークフローパイロットで次の SilverFast ツールに進んでください。「戻る (Back)」ボタンでいつでもその前の処理ステップに戻ることができます。現在の設定はそのまま保たれます。



開始



設定を保存



設定をリセット



ヘルプを開く



QuickTime 動画を
を開く



禿上がる



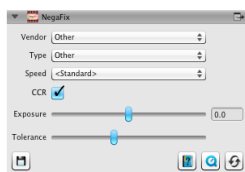
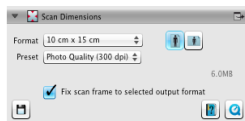
続ける

3. スキャン解像度の選択

- ・コントロールウィンドウ内の「スキャン範囲」でフォーマットと解像度を選択します。
- ・インクジェットプリンタ又はレーザープリンタで印刷する場合の解像度としては、200 ~300 dpi をお勧めします。アーカイブする場合は、可能な限り高い解像度をお勧めします。

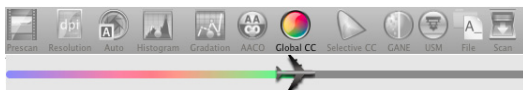


「ネガ (Negative)」を画像の送信元として選択した場合は、「NegaFix」のダイアログが下方に表示されます。ここで製造元、フィルムの種類及びネガの露光時間を選択してください。



4. 画像最適化の調整

- ・選択したワークフローにしたがって、様々な画像補正を行うための一連の標準ツールがワークフローパイロットによってステップ順に表示されます。加えられた変更は、大きなメインウィンドウによって、その都度リアルタイムで実際のカラーとともに目で確認することができます。



「アーカイブ (Archive)」を画像の保存先フォーマットとして選択した場合は、画像データが変更されずにアーカイブされます。そのままステップ 5 に進んでください。



エキスパートのモジュールをアクティブにするためにAi Studioのそれぞれのツールのダイアログには追加のボタンが用意されています。

エキスパートのダイアログはより細やかなイメージへ拡張した機能を提供します。

Ai Studioバージョンのいくつかのツールダイアログはそのため、ハンドブックで簡単に説明されています。

4-1. 自動画像最適化



インテリジェントな SilverFast 自動調整によって、スキャンする原画の分析が開始され、自動的に様々な SilverFast ツールが画像最適化を行うために使用されます。

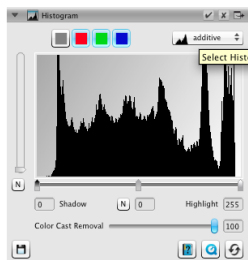
- ・次の 4-2 から 4-11 までのステップでは、希望に応じた変更を行うために、これらの調整を任意に修正し直したり、すべてリセットすることができます。

4-2. ヒストグラム



ヒストグラムは、画像の色調値の頻度を測定目盛り付き垂直バーの図によって再現するとともに、画像のコントラスト範囲や明るさの情報を示します。ヒストグラムによって、過小又は過度露光を簡単に調整することができます。

- ・ヒストグラムの下方に、3つのスライダーがあります。黒点を調整するためには左のスライダーを移動し、白点を調整するためには右のスライダーを移動してください。「N/L」ボタンによって、線形表示と対数表示を切り替えることができます。



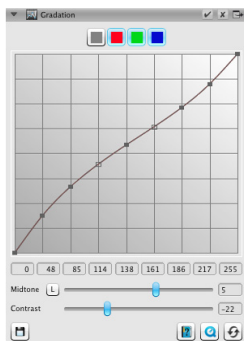
- ヒストグラムを個々の RGB カラーチャンネル別に調整する場合は、カーブ上方の相応しいカラーボタンを選択します。グレーのボタンは、3つのすべてのカラーチャンネル用です。
- 2つ目のスライダー「カラー キャスト リムーバル」は、カラーキャストを除去するために使用します。右にスライドするほど、より多く除去されます。

4-3. グラデーション



写真においてグラデーションカーブ又は濃度カーブは、フィルムの露出と光学濃度間の関係を示します。グラデーションカーブの勾配はガンマ値、最大と最小濃度の差は濃度域と呼ばれます。グラデーションカーブを調整することによって、例えばシャドウやハイライトの細部を明確にすることができます。

- 中間トーンを明るくしたり暗くするためには、グラデーションカーブ下方の中間トーンスライダーを移動します。コントラストは、相応しいスライダーを同様に移動することによって調整することができます。細部を調整するためには、グラデーションカーブ上のポイントを直接マウスで移動します。
- グラデーションを個々の RGB カラーチャンネル別に調整する場合は、カーブ上の相応しいカラーボタンを選択します。グレーのボタンは、3つのすべてのカラーチャンネル用です。

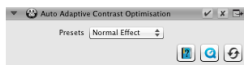


4-4. AACO (自動適応式コントラスト最適化)



ツール AACO は、明るい画像領域に影響を及ぼすことなく、暗い画像領域の修正を行うために使用します。このツールによって、暗い領域の細部がより見えるようになります。

- コントロールウィンドウのプリセットで、低コントラストの場合は „Low Effect”、標準コントラストの場合は „Normal Effect”、高コントラストの場合は „High Effect” を選択してください。

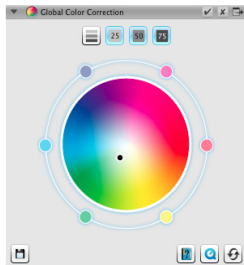


4-5. GCC (グローバル色補正)



グローバル色補正は、画像全体のカラーバランスを制御するために使用します。このツールによって、とりわけ古いフィルムやスライドに見られるカラーキャストをスキャン前に除去することができます。

- グローバル色補正を行うためには、カラーホイール内の黒い点を適切な位置に移動するのみです。加えた変更はすぐにメインウィンドウに表示されます。
- 細部を調整するためには、カラーホイールの外側に位置するカラーの1つをマウスでクリックします。画像のカラーバランスは、微妙に移動したカラーへと変化します。

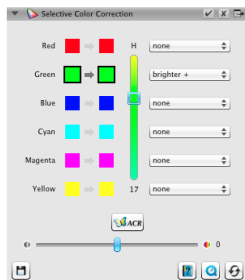


4-6. SCC® (セレクトィブ色補正) & ACR (適応カラー復元)



セレクトィブ色補正 (SCC) を使用することによって、他のカラーを変更することなく、目的とする個々のカラーを最適化することができます。適応カラー復元 (ACR) は、ぼやけたカラーや薄れたカラーを補正したり、色飽和が激しいカラーを調整するためのツールです。

- SCC ダイアログで調整するカラーをマウスで選択します。メニューから適応を希望する色補正についてももっとも相応しく記述されている項目を探します。その際、例えば項目 „greener+“ は、選択したカラーを „greener“ よりもさらに緑の方向へ大きく変更することを意味します。垂直スライダーで希望するイメージにしたがってカラーを調整します。
- ボタン „ACR“ をクリックして自動カラー復元を行うか、水平スライダーによって手動で色飽和を調整します。

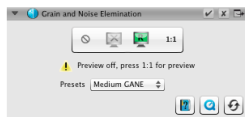


4-7. GANE® (粒度やノイズの除去)



スキャン解像度が非常に高い場合、写真の粒度が見えるようになることがあります。同様に、様々な原因によってデジタル画像に生じるノイズも目障りなものです。粒度やノイズを抑制することによって、これらの影響を明らかに減少させたり、妨げることができます。

- GANE® 粒度・ノイズ抑制は、3段階に設定することが可能です。プリセットでノイズ抑制のレベルにしたがって、弱い場合は「ライト GANE (Light GANE)」、中程度の場合は「中 GANE (Medium GANE)」、強い場合は「強調 GANE (Strong GANE)」を選択してください。
- これらの設定をプレビューするためには、表示画像の一部・トリミングの細部プレスキャンが必要になります。そのためには、「プレスキャン」ボタンをクリックしてください。

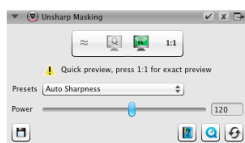


4-8. USM (アンシャープマスキング)



アンシャープマスキングは、ある画像の鮮明でないコピーを用いて画像の画質・鮮明度を高める方法です。SilverFast は、画質を鮮明にするために明度のようなさらなるパラメーターを使用しているので、画像の彩度や色度が影響されません。

- コントロールウィンドウのプリセットで、„Lowest Auto Sharpness“ から „Highest Auto Sharpness“ の希望するレベルの画像・鮮明度を選択するか、スライダーによって手動で正確な画像の鮮明度を確定してください。

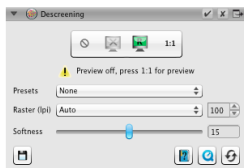


4-9. ディスクリーニング



印刷された原画には、印刷時に個々のプリンタのドットによって生じたスクリーンが必ず見られます。高い解像度でスキャンする際、このスクリーンがスキャン結果にも見られ、他のスクリーンと層を成して重なり合うと非常にわずらわしいモアレ効果が生じます。SilverFast ディスクリーニングは、こうした印刷時のスクリーンを自動的に検知し、除去します。

- 原画の印刷時におけるスクリーンを予め認知している場合は、コントロールウィンドの „Raster“ によって手動で設定することができます。そのためには、メニュー項目 „Custom (カスタム)“ を „Raster“ メニューから選択し、lpi でスクリーンを設定します。原画のスクリーンを予め認知していない場合は、メニュー項目 „Auto“ を選択するか、相応しい標準値を選択します。
- 下方に配置するスライダーで、スクリーン除去のスレッシュホールド(閾値)を設定することができます。
- これらの設定をプレビューするためには、表示画像の一部・トリミングの細部プレスキャンが必要になります。そのためには、「プレスキャン」ボタンをクリックしてください。



4-10. SilverFast Multi-Exposure® (マルチ露光)



ダイナミックレンジ、つまり透明な原画のグレーレベルの数は、従来のスキャナーでは完全に捕らえきれないほど大きいことがあります。とりわけシャドウ内では、画像の細部が失われる可能性があります。SilverFast マルチ露光は、1つの画像に対して2つの異なる露光でスキャンし、これらを最終的な画像に計算し直すことによって、スキャナーの効果的なダイナミックレンジを高めます。

- マルチ露光機能はメインウィンドウ上方の標準ツールバーにあるアイコンをクリックすることによって有効化又は無効化することができます。マルチ露光には、より長いスキャン時間を要しますが、スキャン結果の画質が明らか違います。



有効



無効



マルチ露光は透明な原画のみに適用することが可能です。スキャナーによっては、マルチ露光をサポートできない場合があります。

www.SilverFast.com/sf/Multi-Exposure

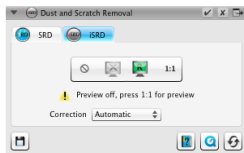
4-11. iSRD® (赤外線方式ダスト及びスクラッチリムーバル)



スライドやネガにはしばしばダスト粒子や小さなスクラッチが見られます。こうしたダストやスクラッチは、スキャンによって拡大されると非常に目立ちます。iSRD は、赤外線チャンネルを使用してこうした欠陥を検知し、内蔵アルゴリズムによって画像から除去します。これに対し、SRD は赤外チャンネルを使用しません。



iSRD は、透明な原画のみに適用することが可能です。これに対し、SRD は反射原画にも適用することが可能です。スキャナーによっては、iSRD をサポートできない場合があります。



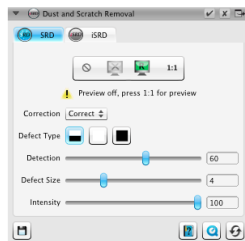
www.SilverFast.com/sf/iSRD

- iSRD を使用するためには、iSRD ダイアログの „Correction(補正モード)“ からメニュー項目 „automatic(自動)“ を選択します。ダストやスクラッチの検知度を手動で設定するためには、„Correct(補正)“ を選択します。さらに、下方のスライダー „Detection(検知)“ を使用して検知度を調整します。

- SRD もほとんど同様に使用することができます。ただし、自動モードを備えていません。欠陥の検知度に加え、その他のスライダーで処理する欠陥の大きさと強度を設定することができます。

- 黒と白のボタンによって、画像アーチファクトの暗さや明るさ、あるいは両方を補正すべきかどうか、確定することができます。

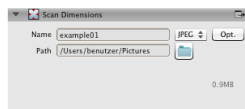
- これらの設定をプレビューするためには、表示画像の一部・トリミングの細部プレスキャンが必要になります。そのためには、「プレスキャン」ボタンをクリックしてください。



5. 保存先の選択とスキャン開始

- コントロールウィンドウのメニューから希望するファイルフォーマット(TIFF、PSD、JPEG、JP2)を選択します。必要に応じて、„Options(オプション)“ ボタンでファイルフォーマットを設定することができます。

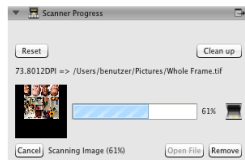
- „Name(名称)“ で作成するファイルの名称を入力し、ファイルのアイコンを伴ったボタンで、スキャンの保存先を選択します。スキャン用の保存先を直接 „Path(パス)“ のもとに入力することもできます。



- これですべての設定が終了しました。実際にスキャンを開始することができます。スキャンを開始するためには、コントロールウィンドウの „Continue(進む)“ ボタンをクリックしてください。

- 進捗バーには、スキャンに必要な残り時間が表示されます。スキャンが終了し、保存されると、SilverFast は次のスキャンを行うことができるようにリセットされます。

- 誤ってスキャンを開始してしまった場合には、„Cancel(キャンセル)“ ボタンをクリックすることによって、スキャンを中止することができます。



SilverFast® Software License Agreement

Do not open the software package and do not use the SilverFast® software until you have read and agreed to the terms and conditions of this Software License Agreement. If you do not agree with these terms and conditions, immediately return the unopened software sealed in its original packaging to LaserSoft Imaging AG. SilverFast® is a software package comprising software and supporting documentation for a method of generating an image file for the subsequent production of color separations or print files. This is a license and not a purchase agreement. LaserSoft Imaging AG has developed SilverFast® and is the owner of all rights in the software and the copy thereof:

1. Copyright

(1) The licensee acknowledges that LaserSoft Imaging AG is the owner of the copyright in the software both with regard to the source and the object code.
(2) The documentation and the software are copyrighted. Unauthorized use, including the use of all visual and video material, gives rise to claims for compensatory damages.

2. License

(1) LaserSoft Imaging AG grants the licensee an exclusive and non-transferable license to use the software object code of SilverFast and the supporting documentation supplied for his or her own personal use. The term of the license is limited to the term of this Software License Agreement.
(2) With this license the licensee is authorized to use the licensed product on a single personal computer at a time. In order to use the licensed product on multiple processors and/or at different places at the same time, several licenses are required.
(3) The licensee is not allowed to copy the software in whole or in part except for the purpose of making a backup copy for personal use. The same applies to the documentation.
(4) The software contains confidential information. With this license the licensee may not alter, adjust, decompile, disassemble the software nor in any other way try to find out the source code.
(5) The licensee may not rent, lease, sublicense or lend the software to third parties. Passing on of the software in any case requires the written approval of LaserSoft Imaging AG. LaserSoft Imaging AG will grant approval provided (a) the licensee presents a written declaration of the new user in which the new user undertakes to adhere to the license agreement concluded for the software and (b) the licensee does not retain any (backup) copies and warrants to LaserSoft Imaging AG in writing that the licensee passed on original copies of the software to the third party and deleted all copies the licensee made.
(6) LaserSoft Imaging AG may include a licensee's company name and logo for public relation and marketing for the purpose to name the licensee as a LaserSoft Imaging AG customer.

3. Effective Date and Term of the License

(1) This license takes effect on the day the software package is opened. It remains in force until the day LaserSoft Imaging AG or the licensee terminates the License Agreement.
(2) This License Agreement may be terminated as follows:
(a) LaserSoft Imaging AG may terminate this license upon written notice to the licensee if the licensee is in breach of this Agreement or parts thereof.
(b) The licensee may terminate this license upon written notice to LaserSoft Imaging AG under the terms and conditions of No. 4, if he/she returns the opened software package to LaserSoft Imaging AG and deletes the copy on his/her PC and the copy he/she may have made for backup purposes.

4. Warranty

(1) The software is provided "as is". LaserSoft Imaging AG does not warrant – neither expressly nor implied – the usability of the software for a particular purpose nor that the software meets the licensee's requirements. Although every development effort has been made to eliminate errors, LaserSoft Imaging AG does not warrant that the software is free of defects.
(2) The licensee shall examine the software for visible, major defects within 14 days. These defects must be notified to LaserSoft Imaging AG in writing. Hidden defects are to be notified in the same manner upon detection. Otherwise software and supporting documentation are deemed to be approved without reserve.
(3) In the event of major defects LaserSoft Imaging AG may at its discretion either deliver a new version to the licensee (replacement delivery) or rectify the defect within a reasonable period of time (rectification of defects). If LaserSoft Imaging AG does not succeed to allow contractual use of the software within this given period, the licensee has the option to request reduction of the price or to cancel the contract.
(4) Upon assertion of warranty claims the licensee is obliged to return the software together with the notice of receipt at the charge of LaserSoft Imaging AG.

5. Limitation of Liability

(1) LaserSoft Imaging AG assumes full liability for intent or gross negligence, for personal injury or death, under the stipulations of the German Product Liability Act (Produkthaftungsgesetz) as well as within the framework of a warranty granted by LaserSoft Imaging AG.
(2) In the event of a slightly negligent breach of an obligation which is essential in order to fulfill the contractual purpose (cardinal obligation) the liability of LaserSoft Imaging AG shall be limited to the amount of the damage foreseeable and typical for the kind of transaction in question.
(3) Any liability of LaserSoft Imaging AG beyond that is excluded. In particular LaserSoft Imaging AG shall not be liable for any initial defects provided the conditions of part 1 and 2 are not met.
(4) The limitation of liability stated above also applies to the personal liability of employees, representatives and bodies of LaserSoft Imaging AG.

6. Trademarks

SilverFast and other trademarks (including those of other companies) mentioned in the documentation are (registered) trademarks of LaserSoft Imaging AG or their respective owners. The use of these names, trademarks, logos, documentation, screenshots etc. requires approval by LaserSoft Imaging AG and/or the respective owners of the trademarks. Unauthorized use gives rise to claims for compensatory damages.

7. Ineffective Provisions

Should individual provisions of this Agreement, for any reason, be or become ineffective, or should a gap arise that needs to be filled, this shall not affect the remaining provisions of the Agreement. A provision that is closest in the scope of the legal possibilities of what the parties originally intended shall replace the ineffective provision or shall fill the gap, if necessary also retrospectively.

8. Amendments

Amendments to this Agreement shall be made in writing.

9. Applicable Law

This Agreement is governed by German law. Application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods (CISG) is hereby expressly excluded.

Preface



Dear Customer,

We are pleased that you have chosen a quality product from LaserSoft Imaging. Meanwhile for over 15 years, we are developing and distributing our imaging software SilverFast, which is long considered as the world- wide standard especially in the field of scanner software.

The WorkflowPilot which has been specially developed for SilverFast 8 can be described as quintessence of the experience our experts have gained over decades. This intuitive-to-use tool guides you in the correct order through all steps that are required for your individual workflow. The WorkflowPilot was inspired from my experience as a Pilot with a commercial license. Pilots are using check lists assuring and safeguarding the success of all operations in aviation. Likewise we are now giving you, as SilverFast user a safeguarding process to achieve brilliant results with all your images.

The SilverFast Preview Concept makes it especially easy to work with SilverFast. Any change you carry out is immediately visible in the preview window.

The SilverFast SE version is our entry-level software that, thanks to features like WorkflowPilot, automatic image optimization and QuickTime movies, is especially easy to use. Nevertheless, the range of functionality with unique highlights such as NegaFix®, SRD® and iSRD® leaves nothing more to desire.

SilverFast SE Plus for advanced users provides valuable additional features such as Multi-Exposure® and AACO. Thus, SilverFast SE Plus satisfies even the highest demands.

You will enjoy the full range of functionality with our pro-level version SilverFast Ai Studio including Auto IT8 Calibration and all other SilverFast features and highlights.

Have fun and success digitizing your slides, photos and negatives with your new SilverFast software.

« SilverFast - Pioneer in Digital Imaging »

Sincerely yours,

Karl-Heinz Zahorsky

President and Founder of LaserSoft Imaging, Kiel, Germany, September 2011

Support and Contact Information

Homepage: <http://www.SilverFast.com>

Online Support: <http://www.SilverFast.com/support>

Forum: <http://forum.SilverFast.com>

Support Hotline: (+49) (0)431-5600938

Fax: (+49) (0)431-562847



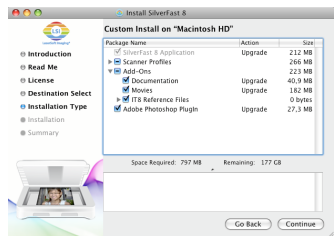
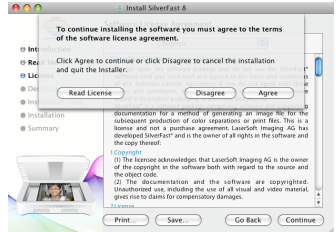


Please install the manufacturers scanner drivers before you start the installation of SilverFast 8.

Installation on Apple Mac OS X

SilverFast 8 supports Intel Mac (OS X v10.5 - 10.7)

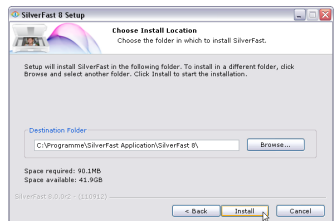
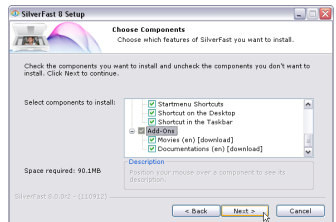
- Insert your SilverFast DVD into a drive or download the accordant file from the SilverFast website. Start the installation program.
- Please read the „Important Information“ that will be displayed at the start of the installation process. Afterwards, please read and accept our licensing agreements.
- Next, you can decide which additional components such as QuickTime movies or documentation files should be installed. To do this, simply tick the appropriate checkboxes.
- Click on "Install" and SilverFast is copied to your Mac.
- Before using SilverFast for the first time, it is important that you serialize your version. Please refer to the section "Serialization & Registration".



Installation on Microsoft Windows

SilverFast 8 supports Windows 7, Vista and XP

- Insert your SilverFast DVD into a drive or download the accordant file from the SilverFast website. Start the installation program.
- First, select a desired language.
- Please read and accept our license agreements.
- Next, you can decide which additional components such as QuickTime movies or documentation files should be installed. To do this, simply tick the appropriate checkboxes.
- Choose a location on your hard drive you want SilverFast to be installed to.
- Click on "Install" and SilverFast is copied to your PC.
- After the installation you can open the "Read Me" file that contains some important information.
- Before using SilverFast for the first time, it is important that you serialize your version. Please refer to the section "Serialization & Registration".



Serialization

Before you begin to work with SilverFast, a serialization, which means entering the serial number you received when purchasing, is required.



Please switch on your scanner before you start SilverFast 8.

- Switch on your scanner, then start SilverFast 8.
- Choose your scanner under "Image Source".
- Choose your language under "Language Selection".
- Click the "Start" button.

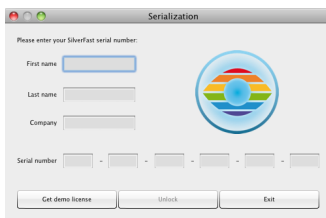


When you are starting SilverFast for the first time, a dialog window for entering your serial number opens.

- For serialization please enter your first name, last name and serial number.
- Afterwards click on "Unlock", please.
- SilverFast 8 is ready for you.



Please enter your first name and last name, which you have used for purchase. If you have purchased SilverFast on DVD, please insert it into your DVD drive.



If you do not have a SilverFast 8 serial number yet, you can also ask for a demo license to test SilverFast for 30 days at this point.

Registration

After serializing SilverFast, we offer the opportunity to register SilverFast online. Therefore, a dialog window opens automatically.

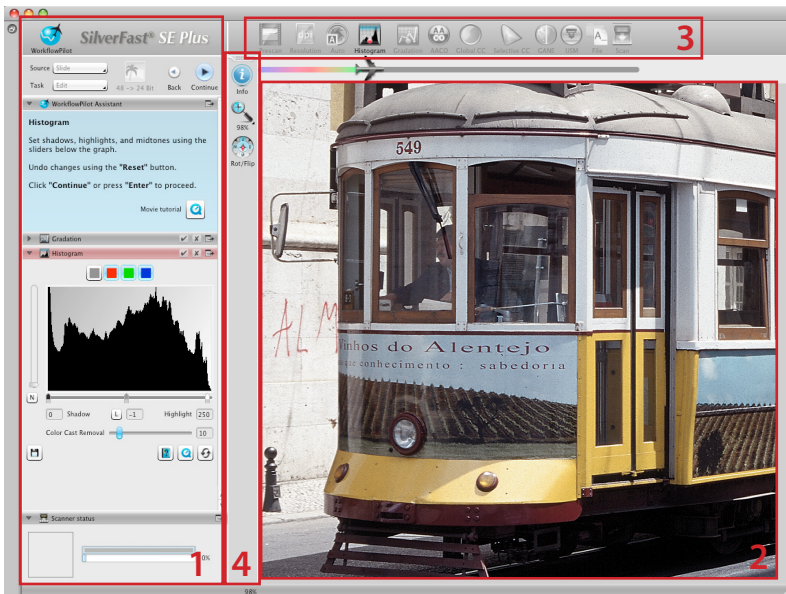
Once you have registered SilverFast, you can download regular program updates free of charge from our website.

During the registration, we recommend you to subscribe to our newsletter. We will send great offers and interesting and useful information individually for your scanner about every two months.

Title:	please choose ▾
First Name, Last Name *	<input type="text"/>
Address:	<input type="text"/>
ZIP / Postal Code, City:	<input type="text"/>
State/Province:	<input type="text"/>
Company:	<input type="text"/>
Country *:	Germany ▾
Email address *:	<input type="text"/>
Email (re-type) *:	<input type="text"/>
Manufacturer *:	Select manufacturer ▾

- Yes, please. I'd like to receive the SilverFast newsletter (approximately 6 times a year).
- No, thanks. I don't want to receive your newsletter.

SilverFast 8 Concept: New WorkflowPilot



1. Controls Dock 2. Preview Window 3. Standard Toolbar 4. Special Toolbar

Heart of SilverFast® 8 is the unique WorkflowPilot. A consequent evolution of the established ScanPilot has developed into this modern high-end workflow tool for the process of scanning, inspiring beginners and professionals alike.

Tightly integrated into SilverFast, the WorkflowPilot guides through all the necessary processing steps in correct order, thus allowing perfect scans to be made.

Depending on the material and the purpose you want to digitize it for, there are different workflows accordingly. Just follow step by step after starting the WorkflowPilot. This way, potential errors, which could result from applying the SilverFast's tools in a wrong sequence, will be avoided. As an advanced user, you may, of course, work completely independently without using the WorkflowPilot.

Activating / Deactivating the WorkflowPilot

- A mouse-click on the symbol in the upper left controls dock activates or respectively deactivates the WorkflowPilot at any time.
- We recommend in general, but especially for beginners, to activate the WorkflowPilot.



active



inactive



When switching from manual mode to the WorkflowPilot mode, all previously made adjustments are discarded.

SilverFast 8 Concept: Control Elements

Following section presents the main components of the SilverFast 8 User Interface.

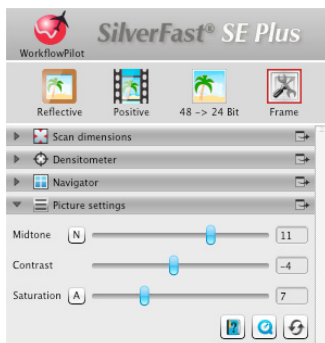
1. Controls Dock

The controls dock contains a series of dialogs that let you configure the SilverFast tools. By clicking on the arrow button, you can expand and collapse any dialog.

If you are using the WorkflowPilot, the controls dock will automatically open the relevant tool dialog which is the next step of your workflow.

By setting or removing the check-mark, you can activate or deactivate any tool respectively.

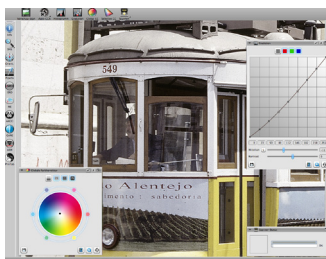
The "x" button terminates a tool entirely. Actual settings will be lost.



2. Preview Window

The large preview window is always showing your current PreScan. Here, each image optimization is simulated in real time. Thus, you always have a good preview of the final scan result on screen.

You can also use available space in the preview window to place and arrange dialogs from the controls dock. Therefore, use your mouse to simply drag a dialog to the desired location. Click on the "dock" (↔) button and the dialog will move back to the controls dock.



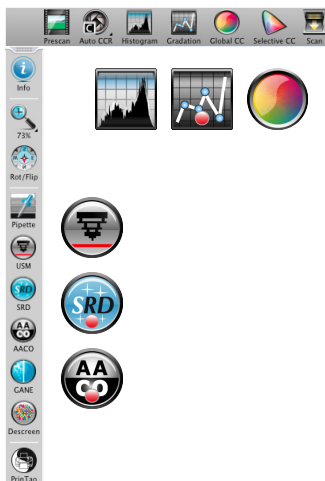
3. Standard Toolbar

The horizontal toolbar contains the standard tools you might need quite often. A red dot inside the symbol indicates that this tool is active and an image optimization has been performed.

If you use the WorkflowPilot other special tools necessary for your workflow will appear here. You will step through these tools from left to right, with the active one displayed in color.

4. Special Toolbar

The vertical toolbar contains some additional special features that are not required for every image original. Here also, active tools are marked with a red dot.

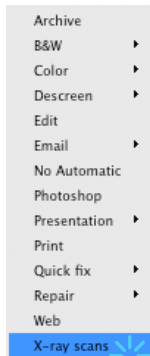
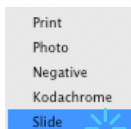


The 5 steps of Scanning using the WorkflowPilot

1. Select type of original and scanning purpose
2. Preview Scan
3. Select Resolution for Scanning
4. Adjust Image Optimizations
5. Choose Destination and Start Scanning

1. Select Type of Original, Scanning Purpose and Color Mode

- At first, select in the controls dock under Source, which kind of original you would like to scan. Depending on your Scanner, you can choose from "Print", "Photo", "Negative", "Kodachrome" or "Slide".
- Secondly, pick a purpose for which your scan is intended under "Task". Choose between "Archive", "Edit", "Print", "Web" and other options such as "Quick fix" for rapid repair of problematic originals.
- Use the Color Mode button next to Source and Task to determine whether you want to create a color scan or a black and white scan.



2. Preview Scan

- Start the WorkflowPilot using the "Start" button in the controls dock. The WorkflowPilot will guide you through all necessary processing steps, depending on your previous settings. Initially, a preview scan is generated and displayed in the large preview window.
- Afterwards, use your mouse to drag the red scanning frame to the desired size. Make sure that the scanning frame is completely inside the original and that it does not include any white or black area of the preview window outside the original.
- A dialog with controls for adjusting SilverFast's tools will open in the controls dock on the left for every processing step. Each dialog contains buttons to save your adjustments, to reset your changes and to directly open a corresponding help file and a QuickTime movie explaining how to use this tool.
- Click on the "Continue" button in the controls dock after each individual processing step to continue with the next SilverFast tool. The WorkflowPilot allows to use a "Back" button to return to the previous processing step at any time. Your current settings will be retained.



Start



Save
Settings



Reset values to
defaults



Open help / tuto-
rial PDF



Open tutorial
QuickTime movie



Back



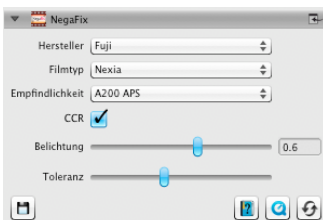
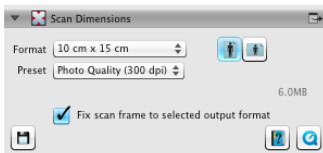
Continue

3. Select Resolution for Scanning

- Select format and resolution of your scan in the window “Scan dimensions” that has opened in the controls dock.
- For printing with inkjet or laser printer a resolution of 200 to 300 dpi is recommended, for archiving, choose a higher resolution respectively.



If you have selected “Negative” as image source, you will additionally find the “NegaFix” dialog below. Select the manufacturer, film type and exposure speed of your negatives.



In the Ai Studio version, every tool dialog features an additional button to activate the expert mode.

The expert dialog provides advanced functionality for fine adjustments.

Some tool dialogs of the Ai Studio version are therefore slightly differing from the descriptions in this booklet.

4. Adjust Image Optimizations

- Depending on the selected workflow the WorkflowPilot will guide you step by step through a set of standard tools that allow you to perform various image corrections. Any change is directly visible in the large preview window in real time and true to color.



If you selected “Archive” as the destination format, the image data is archived unchanged. You can proceed directly with Step 5.

4-1. Automatic Image Optimization



The intelligent SilverFast Auto Adjust starts now to analyze your original and automatically applies different SilverFast tools for image optimization.

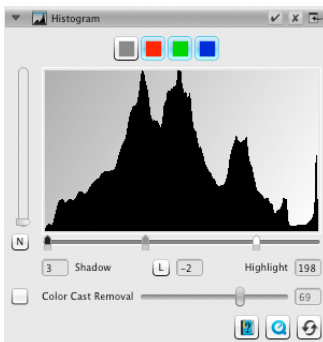
- You can modulate these adjustments during the following steps 4-2. to 4-11. or you can reset them at all to make your own changes.

4-2. Histogram



The histogram shows the frequency of tonal values that occur in an image as a metrical scaled diagram of vertical bars. It provides information about contrast range and brightness of the image. The histogram can be used to easily remove under- and overexposure.

- There are three sliders below the histogram. Move the left slider to adjust the black point and the right slider to adjust the white point. The button “N/L” is used to switch between linear and logarithmic representation.



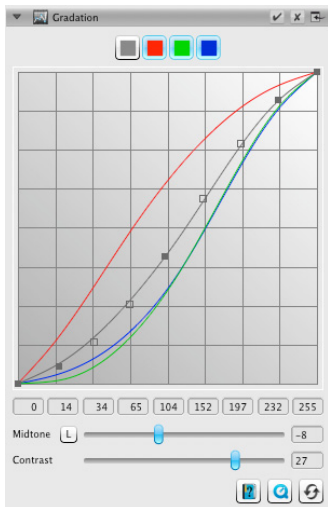
- If you like to adjust the histogram for a RGB color channel separately, select it with respectively colored button above the curve. The gray button stands for all three color channels.
- The slider “Color Cast Removal” removes color casts the more it is pushed to the right.

4-3. Gradation



In photography the gradation or density curve describes the relationship between exposure and optical density of the film. The slope of the curve is called gamma value, the difference between maximum and minimum density is called density range. Adjusting the gradation curve can work out more details in shadows and highlights.

- Move the midtone slider below the curve to control the overall brightness. You can also adjust the contrast with the corresponding slider. For fine tuning you can directly move the curve control points with your mouse.
- If you like to adjust gradation of any RGB color channel separately, click onto any of the red green or blue button above the curve. The gray button stands for all three color channels.

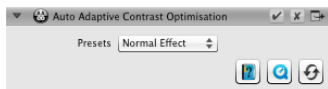


4-4. AACO (Auto Adaptive Contrast Optimization)



AACO is a tool for correcting contrast in darker image areas without influencing details in lighter areas. Thus, AACO can be very useful to uncover more details in dark areas.

- Choose “Low Effect”, “Normal Effect” or “High Effect” as preset in the controls dock for low, medium or strong contrast enhancement.



4-5. GCC (Global Color Correction)



Control the color balance of the whole image with SilverFast Global Color Correction. Color casts, that often appear on older film and slides, can already be removed before scanning.

- For a global color correction simply move the black dot inside the color wheel to a suitable position. Any change is immediately displayed in the preview window.
- For fine tuning you can use your mouse to click on one of the color patches positioned around the color wheel. The color balance of the image will then shift towards that color.

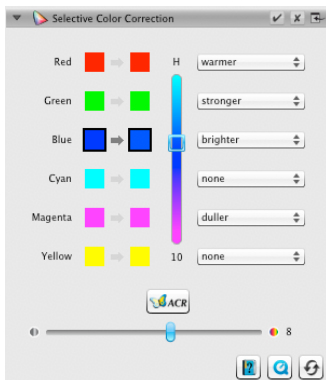


4-6. SCC® (Selective Color Correction) ACR (Adaptive Color Restoration)



By using the Selective Color Correction SCC it is possible to specifically change and optimize individual colors without affecting any other colors. The Adaptive Color Restoration ACR is a tool to correct pale, faded colors and also to adapt super-saturated colors.

- Select the color you want to adjust by clicking into your picture. Then choose from the corresponding pop-up list which of the entries best describes the color change that you intend to apply. As an example, the entry "greener +" is a major shift of the chosen color towards green than just "greener" is. Afterwards, adjust the color to your preference using the vertical Hue slider.
- Click on the "ACR" button for an automatic color restoration or adjust the color saturation yourself using the horizontal slider.

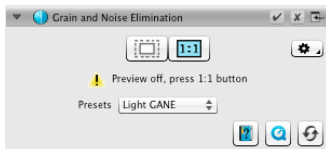


4-7. GANE® (Grain and Noise Elimination)



At very high scan resolutions, the film grain of the photographic material can become visible on the scan. Similarly unattractive is the noise that can occur with digital recording processes for various reasons. The grain and noise suppression GANE eliminates these effects or reduces them significantly.

- The GANE® Grain and Noise Elimination can be adjusted in three stages. Choose from presets "Light GANE", "Medium GANE" or "Strong GANE" for a light, medium or strong noise reduction.
- For previewing your settings, a detailed PreScan of a representative image section is required. Therefore, click on the "1:1" button.

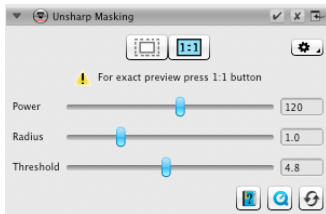


4-8. USM (Unsharp Masking)



Unsharp Masking is a name for a method of increasing an image's sharpness with a blurred copy of that same image. SilverFast uses additional parameters such as brightness values for sharpening, so that saturation and color values of the image are not affected.

- Select an appropriate level of sharpening with a preset from "Lowest Auto Sharpness" to "Highest Auto Sharpness" in the controls dock or define the exact degree of sharpening using the slider directly.
- For previewing your settings, a detailed PreScan of a representative image section is required. Therefore, click on the "1:1" button.

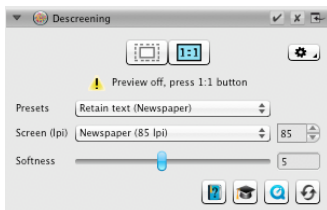


4-9. Descreening



Printed originals will always have a screen that is created during the printing process from the individual printer dots. When scanning with high resolution this screen can become visible and overlap with other screens to very annoying Moiré effects. The SilverFast Descreening can automatically detect and remove this printing screen.

- If you know the printing screen of your original, you can directly set it in the controls dock. Select the menu item "Custom" from the "Screen" menu and adjust the screen in lpi. If you don't know your original's screen, select the menu item "Auto" or a suitable default value.
- Below you will find a slider that is for determining the threshold from which the descreening functionality is taking effect.
- For previewing your settings, a detailed PreScan of a representative image section is required. Therefore, click on the "1:1" button.



4-10. SilverFast Multi-Exposure®



The Dynamic Range, i.e. the number of gray levels of transparent originals can be so large that conventional scanners can not completely capture it. In this case image details are lost especially in the shadows. SilverFast Multi-Exposure increases the scanner's effective Dynamic Range by performing two scans with different exposure times. These two scans are then merged to become the final enhanced image.

- You can activate and deactivate Multi-Exposure by clicking onto the icon in the standard tools bar above the preview window. Multi-Exposure requires more time for performing the scan, but in return, visibly improves the results.



Multi-Exposure can only be applied to transparent originals. Not every scanner is capable of supporting Multi-Exposure.

www.SilverFast.com/sf/Multi-Exposure



active



inactive

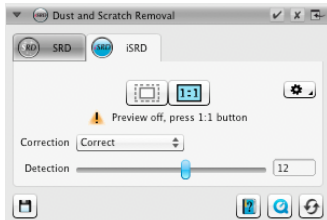
4-11. iSRD® (infrared based Dust and Scratch Removal)



Slides and negatives often have minor scratches or dust particles that can get very striking by the magnification of scanning. iSRD uses the scanner's infrared channel to detect these defects, which an intelligent algorithm then removes from the image. SRD in contrast does not require an infrared channel.



- Select "Automatic" from the "Correction" menu in the iSRD dialog to use iSRD in automatic mode. If you want to adjust the strength of defect detection yourself, select menu item "Correct". Use the slider "Detection" below to adjust detection strength.

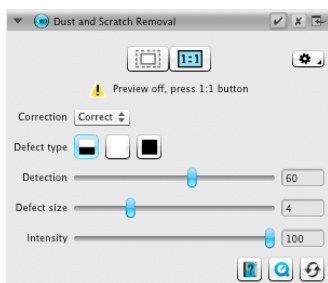




iSRD can only be applied to transparent originals, SRD also to reflective originals. Not every scanner is capable of supporting iSRD.

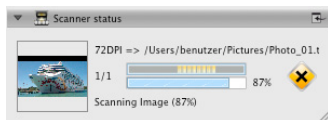
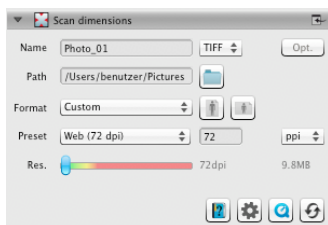
www.SilverFast.com/sf/iSRD

- SRD is very similar to use, but there is no automatic mode. Besides the defect detection strength you have to use two additional sliders to also set the size from which and the intensity with which defects shall be treated.
- Use the black and white buttons to determine whether dark, light, or both types of artifacts are to be corrected.
- For previewing your settings, a detailed PreScan of a representative image section is required. Therefore, click on the "1:1" button.



5. Choose Destination and Start Scanning

- Choose your desired file format (TIFF, PSD, JPEG, JP2) from the drop-down menu in the controls dock. Use the "Opt." button to adjust file format settings where necessary.
- Use the text field "Name" to type in a name for the image file to be created and click on the folder icon button to choose a folder, where you like to save your scan. Alternatively, you can directly enter the destination for your scan in the text field "Path".
- All important settings are adjusted now and you can start the actual scan. Therefore, click on the "Continue" button in the upper controls dock.
- A progress bar informs about the remaining time required for the scan. Afterwards, the image file is stored on your hard disk and SilverFast is reset enabling you to continue with the next scan.
- If you have accidentally started the scanning process, you can abort it with a mouse click on the yellow "Cancel" button.



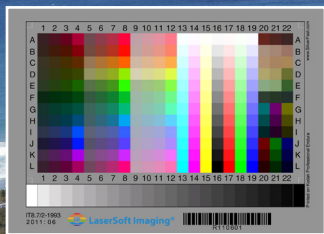
fully automatic



high-quality Targets



barcode technology



without IT8 Calibration



with IT8 Calibration

Get precise colors with LaserSoft Imaging IT8 Targets

„It can be stated that all IT8 Targets from LaserSoft Imaging have excellent quality. They are perfectly suited for scanner calibration and fulfill highest quality requirements.“

Dietmar Wueller, Image Engineering



Mit dem patentierten Barcode auf den IT8-Targets von *LaserSoft Imaging* funktioniert jede IT8-Kalibrierung vollautomatisch und fehlerfrei. Durch kleine Chargen in der Produktion sind diese Targets zudem präziser als viele Targets anderer Hersteller.



The patented barcode technology on the IT8 Targets from *LaserSoft Imaging* allows every IT8 calibration to be performed automatically and accurately. Through small batches in production these targets are much more precise than those of many other manufacturers.



La technologie breveté de code-bar sur les mires IT8 de *LaserSoft Imaging* permet d'effectuer un étalonnage du scanner entièrement automatique et sans erreur. Grâce à la production limitée nos mires sont plus précises que ceux d'autres fabricants.



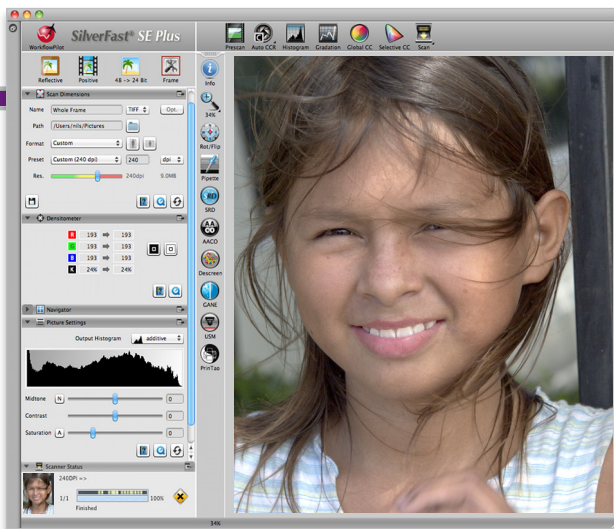
Con el código de barras sobre los Targets IT8 de *LaserSoft Imaging* cualquier calibración IT8 funciona completamente automática y sin faltas. Gracias a la producción interna estos targets son mucho más precisos que los targets de otros fabricantes.



Con il codice a barre brevettato nei Target IT8 della *LaserSoft Imaging*, ogni calibrazione IT8 funziona in modo completamente automatico e senza errori. Trattandosi inoltre di prodotti in piccole serie, questi target sono più accurati di quelli di molti altri produttori.



Com o código de barras patenteado nos Targets IT8 da *LaserSoft Imaging*, a calibração transcorre automaticamente e sem erros. Devido à produção em séries pequenas, estes targets são mais precisos do que muitos de outros fabricantes.



LaserSoft Imaging AG • Luisenweg 6-8
24105 Kiel • ドイツの
Phone: (+1) 941-312-0690
Fax: (+1) 941-312-0608
Support: www.SilverFast.jp/support
Info: www.SilverFast.jp

システム環境

- Mac OS:
 • Intel®-Processor
 • Mac OS X v10.5 through 10.7
- Windows:
 • Processor: Minimum 2 GHz
 • Microsoft® Windows® XP with SP 3,
 Windows Vista® Home Premium, Business,
 Ultimate or Enterprise (32 bit and 64 bit)
 or Windows 7 (32 bit and 64 bit)
- 2 GB of RAM (4GB of RAM recommended)
 - 10 GB of available hard-disk space
 - 1024 x 768 display resolution
 - DVD-ROM drive
 - QuickTime® Player, PDF Reader

* SilverFast は個々にスキャナーとオペレーションシステムに対応します。お使いのシステムおよびPCオペレーションシステムのための追加機能としてソフトウェアと将来性を以下のウェブサイトでご確認ください。
www.SilverFast.com/sf/product

SilverFast® と LaserSoft Imaging™ は LaserSoft Imaging AG, Germanyの登録商標です。すべての商標は占有者の商標によって保護されています。(Patents. EP 1594301, EP 1744278)



LaserSoft Imaging, Inc.
PO Box 15949 • Sarasota • 34277 Florida • USA
Phone: (+1) 941-312-0690
Fax: (+1) 941-312-0608
Support: www.SilverFast.com/support
Info: www.SilverFast.com

System Requirements:

- Mac OS:
 • Intel®-Processor
 • Mac OS X v10.5 through 10.7
- Windows:
 • Processor: Minimum 2 GHz
 • Microsoft® Windows® XP with Service Pack 3,
 Windows Vista® Home Premium, Business,
 Ultimate or Enterprise (32 bit and 64 bit) or
 Windows 7 (32 bit and 64 bit)
- 2 GB of RAM (4GB of RAM recommended)
 - 10 GB of available hard-disk space
 - 1024 x 768 display resolution
 - DVD-ROM drive
 - QuickTime® Player, PDF Reader

* SilverFast is individually adjusted to scanners and operating systems. Please check the availability of software and features for your device and operating system at:
www.SilverFast.com/sf/product

